

九州の働く女性 2018

—仕事もプライベートもアクティブに—

日本建設技術

企画経営本部総務部経理課

脇山 三代さん

(佐賀県唐津市)



経理課に所属。建設業独特の手続きなども業務の一環だ

オン

伝票入力や支払い、請求書の作成など経理一般の業務に従事しています。入社前は建設会社で勤務していたので、業界の知識が役立っています。例えば建設業で働く人のための退職金制度で



脇山さん

ある「建設業退職金共済」の手帳および証紙の管理を適正に行うのも仕事の一つです。

経理だけではなく現場施工の経験があり、一念発起して1級土木施工管理技士の資格を取りました。2級は持っていたのですが、1級の取得で入札額の大きな案件に携われるようになります。不

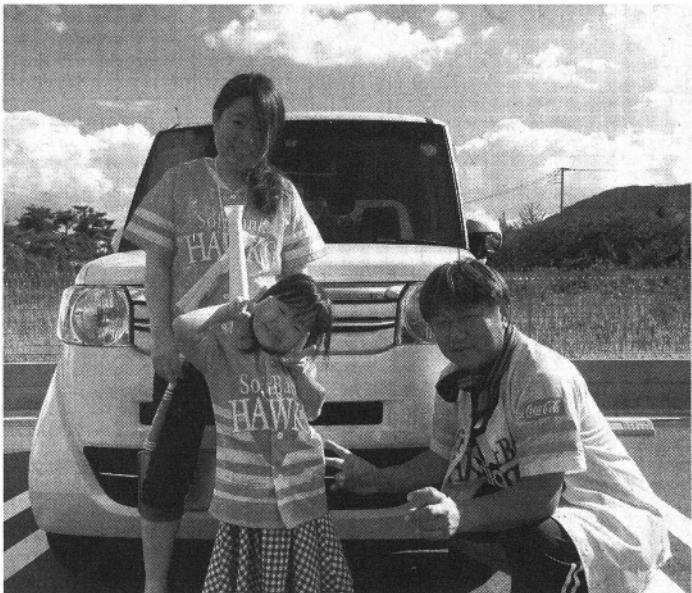
合格になるととも考えて会社に秘密にしていましたが、一発合格できる希望を若手女性社員にも示せたと思っています。やりがいやモチベーションを高めてくれるの

子どもの笑顔でリラックス

オフ

4歳になつたまな娘が、年に一回の研究成果発表会です。他部署の業務内容を知ることができ、自身が取り組んだ成果を表彰してもらえた。今後も会社に貢献できるようスキルアップを目指していきたいです。

家族で福岡ソフトバンクホークスを応援する



いことです。同業者の夫には建設業に関する制度を教わることも多いです。保育所の迎えもお互いの忙しさを考え助け合っています。

佐賀県は「子育てし大県『さが』」を掲げて、子育て支援に力を入れています。以前、吉野ヶ里歴史公園に親子を招待する企画がありました。整備で夫が関わった公園です。「お父さんが

います。子どもの笑顔が一番のリラックスになります。元気をもらいます。弊社は子育てに理解のある会社です。産休や育児休暇の制度がしっかりとあります。翌日に心配して下さいます。子どもが熱を出します。子ども中心の生活です

が、福岡市で福岡ソフトバンクホークスの試合を観戦するなど、仕事と家庭どちらも楽しんでいます。直属の上司が女性の取締役であることも心強